



桃一通信

No. 6 5 1



桃井第一小学校
(3390)3178(代)

令和3年 4月号

令和3年度もよろしくお願ひします

校長 高橋 浩平

令和3年度が始まりました。桃一小は創立 146 周年。また新たな歴史を刻んでいきたいと思います。新年度になりましたが、相変わらず新型コロナウィルスの影響は続いており、今後も感染症対策をとりながらの教育活動となります。保護者の皆様におかれましては、健康カードの記入、日頃の健康管理等、今年度もどうぞよろしくお願ひします。

新1年生は131名、昨年度より1クラス多い25学級、児童数798名でスタートします。教職員10名が転出し、14名の新たなメンバーを迎えて、新生「チーム桃一」のもと、新年度をスタートします。

<学校経営の4つの柱>

①学力向上②からだ力向上③国語教育の充実④インクルーシブ教育

①子供たち一人一人の力を伸ばすことが、一人一人の幸せにつながっていきます。今年度も引き続き全教職員で学力向上を掲げ、協働して取り組んでいきます。個別的な指導も工夫しながら進めています。

②「いわゆる運動能力だけでなく、運動の日常化や望ましい生活習慣・食生活について考え方行動する総合的な力」である「からだ力」の向上を今年も図っていきます。コロナ禍で、運動の制限もありますが、参加人数を制限するなどの工夫をしながら運動機会を保障していきたいと思います。「日常化・生活化・習慣化」をさらに追求していきたいと思います。

③昨年度まで道徳を校内研究として 3 年間行つてきましたが、今年度より国語の校内研究に取り組むことにしました。これは現在の桃一小の子供たちの実態を考え、また今年度、学校目標の「よく考える子」を重点目標としたので、その目標達成のために国語の授業研究は大切にしていきたいと考えました。国語の授業の充実に努めていきたいと思います。

④インクルーシブ教育とは、一言で言えば「排除しない教育」です。「できないことをほったらかしにしない」を合言葉に、実践を進めます。今年度、四宮小、井荻中と小中一貫教育連携校の三校で、「三校合同インクルーシブプロジェクト」を始めていきます。子供たちが学校生活を楽しくおくるために、インクルーシブ教育の観点は重要です。教職員の研修・実践を通してインクルーシブ教育の理解を深めていきます。また、特別支援教育も充実したものにしていきます。地域の皆様や保護者の皆様にも情報発信していきます。

この 4 つの柱は、独立しているものではなく、それぞれが関連し合っているものです。

今年度も桃一小は、子供をまん中において、「魅力のある楽しい学校」づくりを進めます。地域の皆様・保護者の皆様のご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひします。

※夏に行われていた「桃一まつり」ですが、今年度も昨年度同様、コロナの状況に鑑み、中止とします。ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。

令和3年度の主な取り組み

『杉並区教育ビジョン2012』を受け、“自らの未来を拓き、社会の一員として共に生きる心豊かな子の育成”をめざして、以下の取り組みを進めます。

1 学力の向上をはかります。

- 基礎・基本の定着と「問題解決型学習」を進め、**自ら学ぶ力・考える力を育て**ていきます。
- 算数では少人数指導を3年生以上で行い、理科の授業でも理科専科や理科支援員を配置する等、**理数教育の充実**をさらに図ります。また**ICTを活用した授業づくり**を推進していきます。
- その子に応じた学習等、個別の学習の取り組みも進めていきます。

2 からだ力の向上をはかります。“高めよう！からだ力”

- 「いわゆる運動能力だけではなく、運動の日常化や望ましい生活習慣・食生活について考えて行動する、総合的な力」“からだ力(りょく)”の向上を目指します。
- ・**心と体の健やかな成長**を目指し、保健も含めた体育と道徳の授業のさらなる充実を図っていきます。
- ・体育の授業では「**桃一体操**」「**MOMOリズム**」「**リズム水泳**」等、体を動かす運動を取り入れていきます。
- ・週に2回の仲よしタイム（長縄跳び・マラソン）を通じ、**運動の日常化**に力を入れていきます。
- ・**食育**に関する授業を各学年で行うとともに、毎日発行の給食だより『ぱくぱく』等を活用して献立への関心を高めたり、食事マナーを身に付けさせたりしていきます。

3 国語授業の充実とともに、読書活動を積極的に進めます。“魅力ある学校図書館”

- 校内研究で国語の実践研究に取り組み、国語授業の充実を図ります。
- 学校図書館に新刊本を購入、1000冊を目標に、学校図書館を充実させていきます。
- ・**読書時間**(年2回)を設け、読書活動を推進していきます。
- ・学校図書や学校支援本部ルフランの協力による**読み聞かせやお話し会**、PTAボランティアによる**図書の貸し出し**等を行います。

4 インクルーシブ教育を進めます。

- 四宮小・井荻中と三校合同でインクルーシブプロジェクトを進め、インクルーシブ教育の理解を進めます。
- 「できないことをほったらかしにしない」を合言葉に、できる部分から少しずつ実践を進めます。

5 「4つのあ」が合言葉です。“あんぜん・あいさつ・ありがとう・あつまり”

- ・あんぜん・命を大切にする安全な学校にするとともに、自分の命は自分で守る意識をさらに育てます。
- ・あいさつ・日頃のあいさつを奨励するとともに、あいさつの標語づくりで浸透させます。
- ・ありがとう・感謝の気持ちを育て、言葉にします。
- ・あつまり・朝会や集会等に集まる時間を大切にし、桃一の子供の心を一つにします。

6 特色ある教育活動 “幼保小中連携の推進、外国語教育の充実（ももいちの英語）”

- ・小中連携校である**井荻中との教育交流**を進め、小中一貫教育をさらに推進します。
- ・**幼保小連携推進校として**交流・連携を深め、**就学前教育とのスムーズな接続**を進めます。
- ・**英語専科教員**の活用、外国人との交流等により、外国語教育の充実を図ります。

7 その他

- ☆**土曜授業**では、学校支援本部や地域の方々とさらに連携し、よりよい授業にしていきます。
- ・4年生以上の希望者による**早朝スポーツ**や**早朝合唱クラブ**を行います。



☆最後に、桃一の姿は…

- Ⓐ ・・・ もっと楽しく桃一
- Ⓑ ・・・ もっと鍛えよう、学ぼう、桃一っ子
- Ⓒ ・・・ いつでも桃一
- Ⓓ ・・・ チャレンジする桃一

令和三年度 桃井第一小学校 生活目標

いよいよ新年度が始まりました。新しい環境に、期待の気持ちでいっぱいの子供たちも多いことと思います。

さて、4月の生活目標は、「桃一のきまりを守ろう」です。きまりを一人一人が守ることで、みんなが気持ちよく安全に生活することができます。今後、教室でも「桃一小のやくそく」の確認をしていきますが、もう一度、新学期が始まる前に桃一のきまりの確認をお願い致します。

4月：桃一のきまりを守ろう。

11月：物を大切にしよう。

5月：安全にすごそう。

12月：学校をきれいにしよう。

6月：遊び方に気をつけよう。

1月：ことばやあいさつに気をつけよう。

7月：清潔にすごそう。

2月：健康に気をつけよう。

8・9月：時間を守ろう。

3月：気持ちよく進級しよう。

10月：進んで仕事をしよう。

令和三年度 教室配置図

